



風の子

糸魚川市立木浦小学校

学校だより No.11

令和元年10月24日発行



1・2年 おおきなかぼちゃ～木浦小 Ver.～



3・4年 小さな旅～木浦川とそこに住む人々～



5・6年 夢を探しに イッテQ



3～6年 「カントリー・ロード」

地域へ届け！子どもたちの思い 木浦わくわく文化祭学習発表会

10月19日（土）、木浦わくわく文化祭を開催することができました。おいでいただいた大勢の保護者・地域の皆様、御協力くださった皆様に心から感謝申し上げます。

学習発表会では、生活科や総合的な学習の時間で学んだ、野菜のこと（1・2年）、地域のよさ（3・4年）、人の生き方（5・6年）を劇などにまとめ、音楽やユーモアを交えて発表しました。子どもたちは、声の大きさや速さ、振り付けを工夫して練習を重ねてきたので、一つ一つの言葉に自分の思いを乗せて皆様にお伝えすることができました。

今年度、本校では地域学習の成果を発信し、貢献することを一つの目標にしています。今回の発表では、見てくださった皆様から喜んでいただき、たくさんのお褒めの言葉をいただいたことから、子どもたちの力が地域のために役立ち、今回はその目標が達成できたと考えています。これからも、地域の皆様から御協力いただくだけでなく、小学生の小さな力でも、地域にお返しできる教育活動を目指していきます。

地域で活躍する子どもたち

午後の木浦地区芸能祭では、「木浦舞楽保存奉賛会」から5人が神楽を披露しました。当校の子どもたちは皆、奉賛会の指導を受けて稽古に励み神楽を伝承しています。各地区で行われる春や秋の祭りでも舞手として活躍しています。他地区では舞楽に関われるのはごく一部の子どもですが、当校では、ほとんどの子どもが関わっています。「地域の子どもは地域で育てる」とよく言われますが、この神楽継承活動はまさにそのとおりです。そして、この貴重な経験は、木浦で育った証として心の中に一生残ることでしょう。



「風の子米」販売

学習発表会の後、子どもたちが田植えと稲刈りをした「風の子米」を1kg 500円で販売しました。

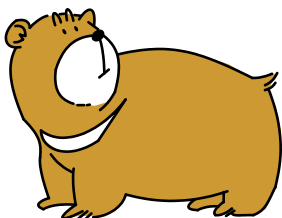
この米は、プールの上にお借りした田んぼで地域の方の協力のもとで育てられたもので、75kgいただきました。文化祭ではそのうちの50kgを販売したところ、大人気でわずか10分で完売しました。

残った米は、5・6年生が11月24日（日）、マリンドリーム能生で、リーフキッチン様の協力をいただいて試食販売する予定です。また、郷土料理の笹寿司を教えていただく体験活動にも使用する予定です。

なお、販売の収益金はこれらの地域学習にかかる経費として使用していきます。買ってくださいました皆様、ありがとうございました。



安全な登下校のために



最近、校区内でもクマの出没情報が寄せられるようになりました。クマもやむにやまれず里に下りてきていると思いますが、子どもたちや地域の皆様も被害に遭うことがないように、見守りと注意喚起をお願いします。